



千曲市上山田温泉に4月1日にオープンする「にしざわ貯金箱かん」

貯金箱5500点

二階には、国内外の貨幣千点以上を集めた常設展示室「お金いろいろ」も設けた。貯金箱とともに、貨幣そのものの面白さや多彩さも分かるようになってい

千曲市上山田温泉に四月一日、明治期から現代までの貯金箱を集めた全日本でも珍しい博物館「にしざわ貯金箱かん」がオープンする。収蔵品は、約五千五百点。近くに住む西沢勝美さん(65)が約三十年かけて集めた多種多様な貯金箱を築しむことができる。

館長を務める西沢さん

建設計画を進めてきた。開館後は少しずつ、作品の入れ替えを行う予定。一階展示室の中央には、猫をテーマにした貯金箱の企画展示コーナーも設置。なるべく毎月テーマを替えながら、来館者にさまざまな貯金箱を楽しんでもらうようにする。

世界の貨幣 常設展示も

博物館は二階建てで、約九百二十平方メートル。一階には七福神をかたどった明治時代の貯金箱から定番の招き猫、昭和期のアニメのキャラクターをかたどったもの、からくり式の貯金箱まで、約三千点の貯金箱が並ぶ。海外で購入したものもあり、貯金箱の種類の豊富さと魅力が伝わる。

博物館は二階建てで、約九百二十平方メートル。一階には七福神をかたどった明治時代の貯金箱から定番の招き猫、昭和期のアニメのキャラクターをかたどったもの、からくり式の貯金箱まで、約三千点の貯金箱が並ぶ。海外で購入したものもあり、貯金箱の種類の豊富さと魅力が伝わる。

西沢さんは「貯金箱は使ってしまうと、すぐに捨てられてしまうことが多い。同じような形をしていても、よく見るとそれぞれに特徴がある。インターネットアとしての価値も、知ってもらいたい」と話している。入館料は一般六百円、小中学生四百円。問い合わせは「にしざわ貯金箱かん」(0266-213-4612)へ。